

# 地域交流で親睦づくり



熱戦が繰り広げられました



中野市公民館報

2014  
No.115  
(通巻No.647)

発行  
中野市中央公民館

編集  
文化なかの編集委員会

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

## 西部地区分館対抗球技大会開催

西部地区分館協議会と西部公民館の共催で、9月7日(日)に開催されました。

この大会は、平成3年度に西部公民館が開館した時に、平野地区と高丘地区の交流を図るために始まり今年で第24回を数える伝統ある大会です。

ゲートボールは、中野市屋内ゲートボール場で10チーム61名が参加し、激戦の末、安源寺チームが優勝しました。ソフトバレーボールは13チーム147名が参加し、揃いのTシャツで臨んだ立ヶ花がチームワークで予選リーグを勝ち抜き、決勝リーグで見事優勝に輝きました。

この日のために連日練習を重ねた選手と応援の皆さんが一体となり、スポーツを通して地域の親睦が深まり、体育館には皆さんの笑顔が弾けていました。

競技終了後、多目的ホールで表彰式があり、地区ごとに懇親会が行われました。生き生きとスポーツを楽しんでいる皆さんが眩しかった一日でした。

## 今月号の特集

・ミュージカルを楽しもう！  
・視覚障がい者の皆さんと共に

## あおぞら

今年もお祭りの時期が来た

私は、十数年前から

地区の保存会に入っている。きっかけは先輩に誘われしおしぶだった。最初は獅子舞、覚えは悪かったが先輩が根気良く教えてくれた。4年やって今度は横笛を吹くことになった。最初の年は音すら出なくてごっちゃん(師匠)に「そのうち吹けるようになるさ」と励まされた。2、3年して音が出るようになり指の運びも良くなり、5、6年でやっと間違えながらもついていける様になってきた。稽古はお祭り前の三週間、毎晩2時間、稽古の最後は茶碗酒で雑談、愚痴を聞いて貰ったりもした。そして夜宮で獅子舞を奉納する。達成感を感じながらも反省し、「また来年了」。

最近「うつ病」とか心の病気を抱える人が増えているらしい。職場とか一つの輪のなかで行き詰まってしまうのだろうか。地域の集まりに限らず、スポーツクラブ、趣味の会、いくつもの輪に参加してみませんか？いろいろな人と話をすると結構視野が広くなりますよ。さて、今年の笛はどんな音が出るのだろうか。

(はくさん)

こども音楽講座

8月7日(木)~8月10日(日)

## ミュージカルを楽しもう！開催

協力しながら踊り、歌った

ミュージカル「ザ・ももたろーず」

「最後の通しげいこをお母さん達に見てもらうことができ達成感が得られたし、楽しく踊れた。何より、学校も学年も違う人達と協力して講座が受けられ良かった。来年もまた参加したい。」「四日間でも成長できた。舞台からの見え方と客席からの見え方が違うことや、セリフの言い方など学ぶことができて良かった。来年は市民会館で発表したい」これは受講生の感想の一部です。

保護者からは「四日間がとても楽しかったようで生き生きしていました。この経験が中学校生活でも生かされていると実感しています」「子どもが自分から進んで参加でき本当に良かったです。たくさんの人と関わって一回り大きくなったと思います。本人が来年以降も出たいと言っているので楽しみです」という感想もいただきました。

前回の講座に参加した子ども達



嶋崎裕美先生の振付レッスン



先生の指導に真剣なまなざしで



矢嶋美紗希先生の指導

が、今回初めて参加する受講生を引っ張り、初めての子どももそれについていこうと努力しながら、早い段階から打ち解けて協力しあう姿がありました。それぞれの子どもが意見を出し合うこともスムーズにできていたように思います。「今回の講座の第一の目的は、四日間の連続講座で受講者同士の親睦を深め、協力しながら一つの作品をじっくり作りあげる経験をする」という嶋崎裕美先生（講師・東京学芸大准教授）の思いは子ども達にしっかりと浸透していました。この講座を心待ちにしていた子ども達は四日間で人間的にも著しい成長を見せました。コミ

ュニケーション力、創造力、表現力など（生きる力）が身に付き、保護者の前で発表した後は、初日の不安そうな顔とは違い自信と満足感に満ち溢れた表情をしていました。一流の講師から指導を受ける貴重な経験をした子ども達からは無限の可能性を感じます。

今後、この子ども達がリーダーとなり音楽文化の香る中野市を作り上げてくれることが期待されます。



講師とともに練習日最後の決めポーズ

# 視覚障がい者の皆さんと共に



広報なかのをCDに吹き込み

朗読ボランティアせせらぎは、昭和60年3月に結成され、今年で30周年を迎えました。

「社会福祉協議会発行のララだより、中野市議会だより、文化なかの、北信ローカル」など視覚障がい者の生活に必要な情報としてカセットテープに吹き込み郵送をしています。「市の広報なかの」はCDに吹き込み、視覚障がい者の方に郵送し、併せて市役所、図書館、公民館には、CDを聞くための機器を設置しています。皆さんも是非一度聴いてみてください。

朗読ボランティアせせらぎの会員は現在15名で、毎月第1・3水曜日、中野市立図書館で例会を開催

## 朗読ボランティアせせらぎ

しています。例会では、発声練習、原稿を読むうえでの約束事などを



視覚障がい者の皆さんと交流会

学び、正確で早い情報を利用者の方へお届けするために努力を重ねています。近年は、パソコンの普及により、視覚障がい者の皆さんへお届けするものは、カセットテープからCDに移りつつあります。パソコンを使っていなかった会員も、仲間へ教えてもらいながら頑張っています。

私たちが活動をしていて、一番感動するのは、視覚障がい者の方々が幅広い情報を得ようと真摯に生きておられる姿を拝見する時です。その一端に私たちが加わることができ、事は大きな喜びです。私達と一緒に活動してみませんか。皆様の参加を心からお待ちしています。

## 中野点字友の会



ふれあい広場で点字体験

日本でも明治時代から研究考案されてきた縦3点横2点の6点組み合わせで構成される点字の文化で、日常の墨字を点字に置き換えるのが点訳です。私たちの点訳物を

で、夜の部（中央公民館、第2・4金曜日午後7時から9時まで）に分かれて活動しています。主な活動は①点字読者に対する市・町の広報誌・文化なかの・図書館だより・ララだより・依頼図書等の点訳ボランティア②点訳図書作成と図書館への寄贈③小・中・高校での点字指導④点字講習会や行事への参加等です。皆さんの入会を歓迎いたします。

本会は、昭和56年5月に結成され33年の歴史があります。会長は吉家美代子さんと、25名の会員が、昼の部（市立図書館、第1・3木曜日午前10時から正午ま

を讀んで下さる方が、中野市や山ノ内町に多数おられることに元気づけられ、互いに技能の向上を図りながら良い点訳ができるように楽しく活動しています。より多くの方々に広く点字を知っていただけたら嬉しいです。



図書館まつりで点字体験



図書館に寄贈された点字本

# こんにちは 分館

49世帯の下小田中区ですが、近年希薄になりがちな区民の絆をどう強めていくかが一つの課題です。そこで、今年度は「誰もが気軽に参加でき、楽しめ交流できる分館活動」を目標に事業を進めていきます。

主な事業は、区民レク（ソフトボール）、研修旅行（富山方面）、ジョンジョン祭り参加、盆踊り、救急法講習会、敬老会、人権教育懇談会、文化祭・勤労感謝祭、分館報発行（年二回）等です。

どの事業も区役員、農家組合、P

## 下小田中分館

TA、育成会等、様々な皆様からご協力をいただいております。特に、今年度の盆踊りには老人会の皆様による「からす踊り」、花火師による「ナイヤガラ」の披露がありました。ジョンジョンばやし、中野小唄の他、飲食コーナー（生ビール、焼鳥、かき氷、フランクフルト等）やゲームと共に夏の夜の楽しい一時を会場の参加者全員で過ごすことができました。

参加された方々の満足した表情を見ると準備してきた分館役員の苦勞も吹き飛びます。

（下小田中分館長 荒井英彦）



見事に命中!!

## ふるさとの歴史

中野近辺には、武田氏の家臣が浪人となり、村を開発したという伝承がいくつかある。その一つに

### 小田中開発の伝承

小田中村の開発伝承がある。小田中村を開発したのは、草野貞感とその子貞昌の親子二人が中心人物であった。草野氏は武田氏の家臣で、甲州巨摩郡小林郷に住んでいた。天正10年（1582）に武田氏が滅びて浪人になったので、手下

12人を連れて17年に小田中に来た。ここを開発地として見立て、松代藩の須田相模守に開発を願った。慶長8年（1603）に開発したと届

実際には、小田中村はもともと古くからあった。永禄・天正年間に夜間瀬川が大氾濫して流域の家と耕地を押し流した。現在の小田中は、この洪水の後に開発したのである。

小田中村を開発したのは、草野貞感とその子貞昌の親子二人が中心人物であった。草野氏は武田氏の家臣で、甲州巨摩郡小林郷に住んでいた。天正10年（1582）に武田氏が滅びて浪人になったので、手下

また、寛永17年（1640）の小田中村年貢割付状に、村役人名が11人と書いてあるが、草野氏と一緒に開発した手下12人のようである。こんなことから、小田中村の開発伝承は、事実に近いことのように思われる。

（河野 實）

## 中野市女性団体連絡協議会研修視察

### 越後の古寺と塩沢宿へ行ってきました!

中野市女性団体連絡協議会は、会員相互の交流を図るため研修視察を毎年行っています。

今年9月19日（金）新潟県魚沼市の永林寺と西福寺開山堂、南魚沼市の鈴木牧之記念館へ行ってきました。

秋晴れの爽やかなお天気の中、22名が参加。日本のミケラインジェロと称される石川雲蝶の江戸彫物

に魅せられ思わず息をのみました。



西福寺開山堂前で記念撮影

## 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/kouminkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	国際交流の集い	11月9日(日) 午後1時30分～4時30分	中央公民館 講堂		外国出身者と日本人の交流の場です。色々な国の文化に触れて楽しみましょう。友人やご家族皆さんお誘い合わせてお子さんも一緒に来て下さい。
	地域の歴史講座	11月6日・27日、12月11日 (毎回木曜日) 午後7時～8時	中央公民館 講堂	徳永 泰男 先生 高木 元治 先生 樋口 和雄 先生	<定員>60名程度 <受講料>無料 <申込み>10月20日(月)から
	はじめての タブレット教室	11月21日(金) 午後2時～3時30分	中央公民館 第2会議室	ドコモショップ 中野店	<定員>9名、<受講料>無料 <持ち物>なし・タブレットはお貸しします。 <内容>基本操作・ナビ(地図)操作など。 <申込み>10月14日(火)から
	さわってみよう 初級携帯電話教室 (内容)基本操作(電話のかけかた・写真・メール等について学びます)	12月2日(火) 午後2時～4時	中央公民館 教室	ドコモショップ 中野店	<定員>12名、<受講料>無料 <持ち物>携帯電話・ない方はお貸しします。 <申込み>10月20日(月)から
	<b>公民館ギャラリー 中野みず系会</b>				
西部公民館	美味しいコーヒーの楽しみ方	10月22日(水) 午前10時～正午	西部公民館	サンコーヒー 志賀商事(株) 竹節衣都子 先生	<定員>10名 <参加費>500円 <申込み>10月3日(金)から
	紅茶教室	10月30日(木) 午前10時～正午	西部公民館	cozy & rosy 代表 原 夕美 先生	<定員>16名 <参加費>700円 <申込み>10月3日(金)から
豊田公民館	講座と試飲で学ぶ ワインのセカイ ※試飲会は成人に限る	11月8日(土) 講座：午後4時～5時 試飲会：講座終了後	豊田公民館	日本ソムリエ協会 宮澤 利彦 さん	<定員>30名 <参加費>700円(実費) 講座のみの方は無料 <持ち物>筆記用具 <申込み>10月30日(木)まで
	高齢者学級 (健康でいつまでも) 音楽で脳がイキイキ! ～秋の歌を歌おう～	11月10日(月) 午後2時～3時30分	豊田公民館	山崎みや子 先生	<定員>30名 <受講料>無料 <内容>歌ったり、音楽にあわせてからだを動かし、脳を活性化します。 ※下記の「永田でも音楽で脳がイキイキ!」と内容は同じです。
	高齢者学級 (健康でいつまでも) 永田でも 音楽で脳がイキイキ! ～秋の歌を歌おう～	11月18日(火) 午後2時～3時30分	永田サービス ステーション 内会議室 (永田地区館)	山崎みや子 先生	<定員>15名 <受講料>無料 <対象>永田地区の方優先 <内容>歌ったり、音楽にあわせてからだを動かし、脳を活性化します。 ※上記の「音楽で脳がイキイキ!」と内容は同じです。
	健康と美容に ストレッチ &ピラティス	10月31日、11月7日、 11月14日、11月21日、 11月28日 毎回金曜日 午後3時30分から5時まで	豊田公民館	脇坂れい子 先生	<定員>30名 <受講料>無料 <服装>運動ができる服装 <持ち物>ストレッチ用マット かバスタオル



親子で舞うさぎ／一本木 (らんおばさん)



ツリフネソウ／柳沢 (倉田昭平)



落葉／一本木公園 (月岡尚雄)



わあ！ビックリ、大きなオニフスベ／砦 (成澤利泉)



キツネノカミソリ／田麦光林寺 (長嶺)

## 花と季節の写真募集

宛先

中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館

☎222・2691

Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限りです。四ツ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集！

## 輝いていきます

日からの台風11号の影響もなく無事に終了しました。刈り終えた後の景色は、朝日に照らされて眩しく、草刈りを終えた皆さんの額には汗がキラキラ輝いていました。

田麦地区「山林委員」の主催による、長丘1号線(大俣線)の桜並木の下草刈りが8月10日(日)に実施されました。この草刈りは、毎年2回実施されていますが、今回はその2回目ということで、蔓などの生い茂った雑草を、田麦区民の協力で行われました。この時期は、猛暑ということもあり、早朝に行われましたが、前



▲炎天下に汗を流して下草刈り